

## 大会注意事項(中学)

- 1 監督1名、コーチ2名以内、選手は10名以上25名以内。ただし、監督、コーチは成人者(20歳以上)でなければならない。
- 2 大会でベンチに入れる人員は、登録されユニホームを着用した監督、コーチ、選手及びユニホームを着用しないチーム代表者(引率責任者)、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。  
熱中症対策として、保護者(女性)2名以内をベンチに入れることができる。
- 3 ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。
- 4 打順表の提出は、当該試合の開始予定時刻の30分前(トス前)までに、監督が本部に提出し照合を受ける事。
- 5 攻守決定(トス)は当該試合の30分前に球審または役員立会いのもと、両チームの主将により決定する。  
※攻守決定(トス)時の参加者、監督、主将
- 6 ベンチ内での電子機器(携帯電話・パソコン等)及び携帯マイクの使用を禁止する。  
メガホンは1個に限り使用を認める。
- 7 試合は7回戦とし、1時間30分を過ぎて新しいイニングに入らないこととする。  
正式試合の成立は4回完了時とするが、4回以前でも規定時間に達したならば、試合は成立する。  
6回を完了時又は制限時間を過ぎて同点の場合は、延長戦は行わず、タイブレーク方式を行う。無死1・2塁、継続打順で最大2イニングまで行い、勝敗が決しない場合は抽選によって勝敗を決する。  
得点差によるコールドゲームはすべての試合において4回終了時10点差、5回以降7点差とする。
- 8 抗議のできるものは、監督か当該プレーヤーとする。  
監督に限り、グラウンドに出て指示をすることができる。なお、小走りでスピーディーに行くこと。
- 9 **タイム制限**  
監督が、1試合に投手のところに行ける回数は3回とする。なお、特別延長戦は1イニングに1回行くことができる。攻撃側のタイムは1試合に3回以内とする。なお、特別延長戦となった場合は、1イニングに1回とする。  
捕手を含む内野手が1試合に投手のところへ行ける回数を3回以内とする。なお、特別延長戦となった場合は1イニングに1回行くことができる。
- 10 監督不在でも試合は認めるが、代理の場合は、登録されたコーチが「代理」と必ず打順表に明記すること。
- 11 DH制の導入は行わない。
- 12 投球数100球以内の投手が他の守備位置についた場合、再登板を認める。
- 13 金属・ハイコン(複合)・FEP製バットはJ.S.B.Bのマークをつけた全軟連公認のものに限る。
- 14 1. 投手のサングラス使用を認める。ただし、ミラーレンズは除く。  
2. 野手がサングラスを底の上に乗せることを認める。  
3. 後付けフレアグリップ使用については、専用テープ等で完全に固定・被覆されたならかな形状のものであれば使用を認める。
- 15 スパイクの色は自由とし、全員同色でなくても構わない。なお、運動靴でもよいこととする。
- 16 打者、次打者、走者は両側にイヤーフラップのついたSGマークの入った連盟公認のヘルメットを着用すること。なお、ベースコーチも着用すること。  
フェイスガード(顎ガード)付のヘルメットの使用も可能。但し、後付けガードの物は使用出来ない。
- 17 監督、コーチ、選手は全員同色、同形、同意匠のユニホーム、帽子、同色のアンダーシャツ、同形同色のストッキングでなければならない。  
但し、合同チームの場合はこの限りではない。  
また、アームスリーブの使用は可能。  
但し、投手のみアンダーシャツと同色で両袖とする。
- 18 ピッチクロックを適用する。  
尚、内容に関しては規則書、競技者必携に準ずる。  
また、合わせて用具確認(チェック)も行う。
- 19 打者は速やかにバッタースボックスに入ること。なお、サインはバッタースボックス内で見ること。  
また、次打者は必ず次打者席に入ること。投手も必ず実行すること。
- 20 守備の時間が長い場合(概ね20分)には健康維持を考慮し、審判の判断で給水タイムを設けることとする。  
(試合時間に入れない)
- 21 **滝ヶ原グラウンドルール**
  1. 滝ヶ原グラウンドでのアップ(準備運動)はランニング・キャッチボール・トス・サイドノックのみとする。  
但し、第一試合のチームのみ、試合開始30分前迄は上記以外も可とする(周囲に注意する事)。
  2. グラウンド内外での素振り禁止とする。
  3. ブルペン(ブルペン)は各面とも、ベンチ裏若しくはグラウンドフェールテリトリー(試合に支障のない場所)の1箇所とする。  
ブルペンでのキャッチボールはベンチ入りの選手また監督・コーチのみとする。  
但し、遠投は不可
- 22 詳細の運営規則・競技規則は、当連盟発行の「競技運営に関する規則」「大会特別規則」「審判長注意事項」による。
- 23 上記大会注意事項は、八少連主催試合に適用する。